

ウチヤマタイムズ

2018

No.
199

9

(株)ウチヤマホールディングス 〒802-0044北九州市小倉北区熊本2丁目10-10 電話:093-551-0002
発行日:平成30年8月20日 編集:岡田直紀・八尋有紀・小橋佳絃里 監修:内山文治・吉岡信之

西日本豪雨の被災地より さわやか新門司館 緊急避難の方を無償受け入れ

今年の七月上旬に西日本一帯で記録的な集中豪雨が発生し、大きな被害をもたらしました。ウチヤマグループでは、これまでの大きな自然災害発生時と同様、今回の豪雨で被災された介護が必要とする高齢者の方を対象に、さわやか俱乐部の介護施設での無償受け入れを発表しました。北九州市にあるさわやか新門司館では、北九州市門司区から一組のご夫婦と、岡山県倉敷市の真備町から一名の方を緊急避難のために受け入れました。今回、被害が最も大きかつたと言われる真備町から入居された市川秀夫様の奥様・かつえ様から、災害発生当時の様子やその後の生活について詳しくお話を伺いました。

●市川かつえ様のお話

倉敷市真備町の自宅には、私たち夫婦と娘の三人で住んでいました。大雨の日は、避難をする間もなく水がどんどんと家の中に入ってきたので、家の二階に上がって不安な一夜を過ごしました。窓の外を見ると、屋根に上って助けを求める人の姿も見えました。翌日にになってから、自衛隊の方がボートで助けに来てくれました。私たちの家の周りには五件の家が並んでいましたが、すべて全壊していました。あまりの悲惨な光景に、その時は涙も出ませんでした。

帰る家もないので、私の妹が住んでいる北九州にそのまま避難してきました。姪が湯川病院に勤務しており、そこの上司の方から「さわやか俱乐部が被災者の受け入れを行っている」と教えて頂き、さわやか新門司館で受け入れて頂けることになりました。

主人がこちらでお世話になっている間、私は娘が住んでいる岡山の方に戻り、いろいろな事務手続きなどを行っています。主人は家族と別れて暮らすのが寂しかったようですが、近くにいる二人の姪が毎日来てくれたので、安心して過ごせたようです。住んでいた自宅にも行きましたが、一階はすべて汚水の跡が広がっていて、大切にしていた思い出の品や写真などもすべてダメになってしまいました。近くにあったスーパーも建物が使えず店頭販売をしており、町にはがれきがまだ山のようになつて、このゴミはいつまで残るのかという思いです。

災害から一ヶ月が経ち、ようやく「みなし仮設住宅」として倉敷市内のマンションに入居できることになりましたが、無償で住めるのは一年間ということで、この先どうなるのか生活面では不安が残ります。さわやか新門司館の職員の方々には、この一ヶ月間本当に良くして頂き、とても感謝しています。これからまだいろいろと大変ですが、命が助かっただけでもあります。がたいと思い、何とか前向きに頑張っていこうと思います。

●さわやか新門司館 詫摩副施設長

湯川病院と親交のある「さわやか螢風館」の柿木施設長より、螢風館は満室なので新門司館で市川様を受け入れて欲しいと連絡を受けました。市川様は、それまでデイサービスに週二回通われていたとのことで、ご入居の際に現地のケアマネジャーから情報をもらおうとしましたが、向こうはFAXも送れない状態とのことで、状況の深刻さが伝わってきました。その後電話での聞き取りなどを通じて、職員間で情報共有しながらケアに努めてきました。八月八日にはご夫婦で岡山へ無事に送り出すことができホッとしています。(詫摩大起)



被災当時の市川様の
自宅の周辺と家の中の様子



第8回 介護甲子園 さわやか俱乐部より 2事業所が1次予選通過!

今年も日本最大級の介護コンテスト「介護甲子園」が開催されています。「介護から日本を元気にしたい」という想いから、介護業界に働く人々が最高に輝ける場を提供する介護業界最大級の祭典で、予選を勝ち抜いた事業所がステージ上で介護への想いや取り組みを発表し、観戦者の投票により日本一が決定します。第8回となる今回は、全国からエントリーした事業所の中から、さわやか俱乐部の「さわやかさの館」と「さわやかあおい館」がTOP30事業所に選ばれました。9月には千葉市の幕張メッセでセミファイナルが行われ、各事業所がプレゼンを披露した後、ビデオ映像に対するネット投票の結果で決勝進出者が決まります。皆様の応援をよろしくお願いします!

セミファイナル進出事業所

1. さわやかさの館 (栃木県佐野市)
2. さわやかあおい館 (静岡県静岡市)

2018年
9/14(金)

幕張メッセ
介護&看護EXPO内
特設会場

ライフマップで 生きがい発見!!

さわやか倶楽部の介護施設では、九州大学等との産学官連携で生まれたツール「ライフマップ」を活用し、入居者様や利用者様の過去の人生を振り返りながら、生きがい作りに取り組んでいます。このコーナーでは、ライフマップの活用によって表れたお客様の生活や想いの変化を、写真と共にご紹介します。

story
1

いど 井土 シゲ子 様 (93歳)

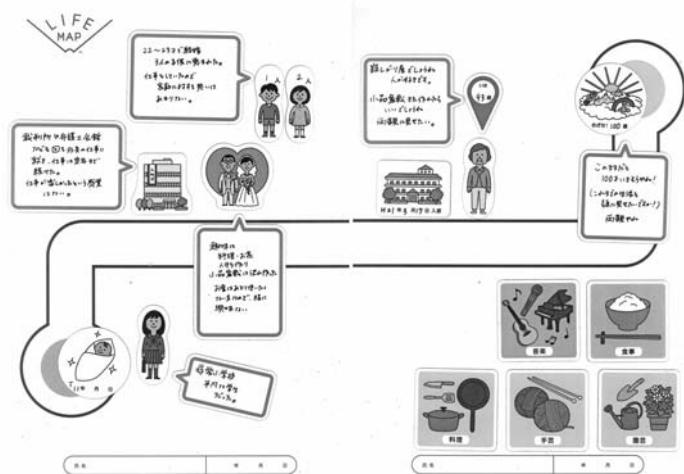
さわやかレーキサイド中の原【福岡県北九州市】

ご入居時にお伺いした趣味は「園芸」「大正琴」「習字」でしたが、高齢であることや身体機能などの問題から、以前に行われていた趣味を積極的に行なうことは難しく、特別な生きがいを持って生活するというサービス提供は行えていませんでした。

今回ライフマップを使ってお聞きした思いは「100歳まで長生きしたい」というものでした。そして入居6年で初めて知った「手のひらサイズの小さな盆栽」の趣味。ご家族様は「母が自分で言ったのですか?」と驚いておられました。私達は、どういう目標を持てば井土様のやる気や盆栽ができる環境が作れるかを考えました。

今までの生活を誰に伝えたいかお伺いすると、天国にいらっしゃる両親のことを言されました。100歳の目標まであと7年。「苗から育てる盆栽を7年で立派に育てて両親へのお土産に持っていく」というストーリーを考え、サービスを開始しました。

井土様が数十年前に使っていたという盆栽用品を、ご家族様が倉庫から探し出してきて下さると、大喜びされて手に持ち、何度も何度も眺めていました。いざ盆栽を開始すると、骨折後で上がりにくいくらいの腕が自然と上がっていました。表情は職人さんのようになり、「傾け



ると景色がいい」という専門的な発言には周囲のスタッフも驚かされました。

ライフマップを使用する前は、ご家族様も私達も、井土様が90過ぎの高齢であるということで、これから的生活をどこか諦めていたように思います。盆栽教室を始めてから、井土様は他の入居者様から「師匠」と呼ばれるようになりました。目標の100歳はオリンピック開催の年であることから「オリンピックを見に行く」と言われ、「新幹線で行くのだろうか、飛行機だろうか」という話がご家族様との会話の中にも聞かれるようになりました。未来に向けて楽しく過ごす時間を増やすことができました。(小林 さおり)



STAR No.126

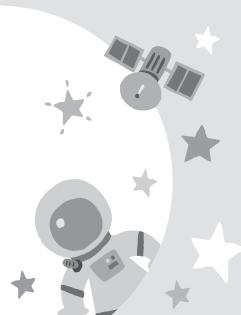
たいら 山内 平さん 27歳

さわやか笠寺館・副施設長
[愛知県名古屋市]

以前は特別養護老人ホームや介護老人保健施設で働いていましたが、介護付有料老人ホームの募集を見て興味を持ち、応募しました。入社前にオープン前の施設を初めて目にしたときは「さわやか」という文字に惹かれ、どんな施設なのだろうと気になっていたのを今でも覚えています。面接に行き、役職者の方々の仕事欲にも感銘を受けました。

昨年7月に「さわやかいなざわ館」へ入社し、すぐにリーダーとなりました。その後半年で介護主任、11ヶ月目で笠寺館へ異動となり副施設長へ昇格させて頂きました。怒涛のような1年でしたが、毎日楽しいです。施設内での協力連携が私を強くしてくれ、家族の支えがあって健康に過ごすことができました。

入居者様から「あなたがいると安心」という言葉を頂けた時はとても穏やかな気持ちになります。入居者様の笑顔を引き出す努力を、多数の方々の笑顔へつなげていくことが私の幸せであり、やりがいです。自分の努力を会社がしっかりと評価してくれることで、更なる功績を目指し



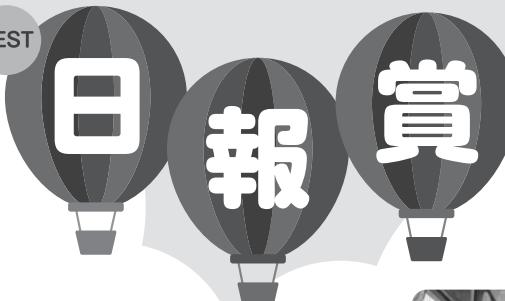
キラリ 一等星

キラリと輝くスタッフを
ご紹介します。

たいと思えますし、モチベーションも落ちることはありません。何度もチャンスを頂き成長させてくれる内山社長や上司の方々には、いつも感謝の気持ちでいっぱいです。目標は施設長になることです。私の上司である木下エリアマネジャー兼施設長を尊敬し、目標としているからです。自分の思い描く理想と目標である上司のような施設長になりたいです。

趣味は格闘技観戦とボクシングジムに通うことです。男と男のぶつかり合いには感動しかありません。元気に楽しく仕事に取り組むためにも、ジムに通い身体を鍛えています。休日は必ず息子二人(3歳・0歳)と妻を連れて遊びに出かけています。近場から遠方まで子供達の喜びそうな場所に行くことがほとんどです。子供達の喜ぶ姿を見て癒されることは勿論ですが、癒された気持ちで仕事に向き合えることで、入居者様やご家族様、職員と良い関係が築けています。

私は良い職場にめぐり合うことができて幸せです。今は管理者としての力をつける為、勉強の毎日です。まだまだ未熟者ではありますが、日々精進に努めて会社に貢献できるよう、全力で取り組んでまいります。



ウチヤマグループで働く
皆さんの日報をご紹介します。



甲斐 竜太郎さん

●コロッケ俱楽部 歌舞伎町店
東京都新宿区



本日は、フードのオーダーが集中する場面がありました。少し慌ただしくなるかと思っていましたが、お昼のスタッフが食材の切り置きや、揚げ物の小分けをしてくれたお陰で、とてもスムーズに提供することができました。お客様から「はやい!すごく嬉しいよ!ありがとう!」と感謝の言葉を頂きました。私自身大変嬉しいと思いました。スタッフの協力があってこそのことだと感謝しております。その後も、ご注文頂いたドリンク全てに対してスピード対応に努めた結果、お帰りの際にも「今日は本当に良かったよ!感動した!また来るよ!」と言って頂きました。“スピードは情熱”だと思います。そしてその情熱を1人でも多くのお客様に届けられるよう、明日からも尽力していきます。

中西 奈月センター長

●さわやか愛の家さいだいじ式番館
岡山県岡山市



本日利用のほとんどの児童が午前の下校で、愛の家さいだいじ式番館で昼食の提供を行いました。昼食はチーズ、キュウリ、そして愛の家さいだいじ式番館で採れたミニトマトで作ったピンチヨスとサンドイッチでした。「きらい」「食べたくない」と言っていた児童も、他の児童が食べている姿を見て自然と手を伸ばし、頑張って食べ始め、沢山おかわりをしていました。“自分たちで育てる”“みんなと食べる”ということが大きな力になったようです。

保護者の方にお伝えすると、とても喜ばれています。また、「『式番館で食べる物はおいしい』と家で言っています」と教えて下さいました。

今、愛の家さいだいじ式番館では、食育に力を入れています。これからも、食育を通して様々な経験を一緒にしていけたらと思います。

産んでくれて、育ててくれて、ありがとうございます。

つるが もりたか 鶴我 盛孝さん

さわやか愛の家 かんだ館
福岡県京都郡



今日も元気に過ごすことができているのも、お父さんとお母さんのおかげだと感謝の気持ちでいっぱいです。

お父さんは私や家族を一番に大切に思い、いつも気にかけてくれました。休日は朝早くから私のスポーツ観戦に来て、必死に応援してくれました。思春期の頃には、厳しいお父さんに反発して叱られることも多く、いっぱい喧嘩もしましたね。お父さんは私の事を思い叱ってくれたこと、気づいていたのに素直になれず、ごめんなさい。

私の誕生日にはいつもサプライズをしてくれます。毎回失敗していたのに「どうだった?嬉しい?嬉しい?」と聞いてくるのが少し面倒だったのを覚えています。しかし、そんなお父さんが楽しくて、面白く

て、大好きでした。

お母さんはどんな時でも優しく、強く、私の一番の味方でした。共働きで毎日大変な中、仕事と家事の両立をしてくれました。今思えば、すべて完璧なお母さんだったと思います。学校の行事があれば、仕事の合間を利用して必ず参加してくれていましたね。私はお母さんが毎日夜ご飯を作るとき、陽気に歌いながら料理をする姿がとても大好きで、いつもカウンターで見ていました。そのおかげで今ではお母さんの料理を真似て作ることができます。ですが、いつになってもやっぱりお母さんの料理には敵いません。

そんな両親に育てられた私は、一人暮らしを始めて今年で7年になります。仕事でつまずいた時、迷った時、悩んだ時、いつも二人に会いに行きます。何かあっても二人が支えてくれ、その安心感は他の何よりも私の力になっています。

さわやか愛の家に入社し、大好きな子ども達に囲まれて勤務しています。これまで大切に育てくれたお父さんとお母さんからもらった愛情を、精一杯子ども達に伝えていきます。これからも色々と迷惑をかけるかもしれません、ご指導宜しくお願いします。

【さわやか春日館 ショートステイ】
先日はお忙しい所、デイサービスまで母に会いに行ついたときありがとうございました。
無事に泊過ごすことができ、私も安心しました。母の感想も「食事も美味しいくて職員さんも優しく、良く声かけてくれた。隣に座っていた利用者さんとも少しお話しした」と言っておりました。「もう行かない、行きたくない」と言うだろうと思っていましたが、「一言もなかったので「会社の出張は毎月あるから泊ってきて」と話したところ、素直に「わかった」と言っていました。回を重ねると本来のわがままが出てくると思いますが、今後ともよろしくお願い致します。

【コロッケ俱楽部 宮崎赤江店】
予約の電話の時も店頭でも、しのはらさんはとても丁寧で笑顔を欠かさず、説明もわかりやすく、素晴らしいスタッフさんだと思いました。混んでいても落ち着いた対応(しかも感じがいい)のできる方で、とても気持ち良かったです。
(福岡県福岡市片瀬様より)

【コロッケ俱楽部 浦添店】
自宅から近いので、団地の老人会でよく利用しております。今回は食事付きの歌い放題で利用しました。食事もおいしくタイミングよく提供してくれました。楽しく利用させて頂きました。
(沖縄県宜野湾市・吳屋様より)

【コロッケ俱楽部 浦添店】
しじんがきさんは、こちらから言わなくても覚えていてくれて食事付きですか?いつもジョイサウンドで良いですか?と対応してくれます。車イスなので、部屋にマイクを持つて行ってくれて、テーブルもセットを変えてくれ、座りやすかつたです。

おたよりのご紹介

さわやかだより

日々更新される施設のブログから一部をご紹介します。



夏祭り



今日は待ちに待った…さわやか桜参番館第一回夏祭り「まるまる一日夏祭り」です!記念すべき第一回の夏祭りです!入居者様も職員も心待ちにしていました。

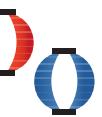
午前中は竿燈さんが来てくださいました。秋田市ではちょうど昨日から秋田竿燈まつりが行われています!初めて見た!という入居者様もいらっしゃいましたよ。

午後の第一弾は「ハーモニーさん」による歌と踊りの披露でした。午後の第二弾はみなと雛子さんのお雛子です。秋田市の土崎港地区では「土崎港曳山祭り」というお祭りが毎年7月に行われています。日本の重要無形民俗文化財で、歴史のあるお祭りです。今日は朝から夕まで秋田のお祭りを楽しむことができました。

皆様から「とても楽しい一日だったよ～」といったお言葉がありました。多くのご家族様にもご来館頂きまして、ありがとうございます!秋田JC竿燈会様、ハーモニー様、みなと雛子様、ご参加いただいた入居者様やご家族様ありがとうございます!!(住吉 理咲)



夏祭り



夏祭りを開催しました。施設長の挨拶から始まり、職員の司会で会場を盛り上げました。昼食は、鉄板で焼いた、できたのやきそば、焼き鳥、フランクフルト、厨房手作りのおにぎりセットです。入居者様、ご家族様も「おいしい」と大好評でした。職員の出し物もあり、マツケンサンバに学園天国などなど入居者様の温かい声援もあり、喜んでいただけました。

ご家族様と一緒に食事も召し上がっていただけ、とても良い写真がたくさん撮れました。多くの方にご参加いただき、ありがとうございました。今後も楽しんでいただける行事をたくさん行っていますので、楽しみにされて下さいね。(行徳 温子)



夏祭り 第五回

夏祭りの様子をお伝えします。室内で行われた最後の余興としまして、みんなで盆踊りを行いました。曲目はお馴染みの「炭坑節」そして名古屋と言えば昔からの「名古屋ばやし」そして、「河内おとこ節」の3曲でした。河内おとこ節にて特別ゲストをお呼びしました。それはおかざき館へ異動となりました、酒井みづき介護職員です。

次は、よさこいチーム「侍・前田利家 ONDO 舞人様」の様子です。入居者様、利用者様、そしてご家族様、ボランティアさんのみんなで楽しく踊りました。ブログでも夏祭りのその他の様子をお伝えしてますので、ご覧ください。(岡本 加奈子)





二〇一八！なつまつり

今年も夏祭りの季節がやってきました。イベントでは、入居者様が踊りを披露してくださいました。また、ボランティアでコーラスグループの方々が素敵な歌を聴かせてくださいました。そのほかスイカ割りや盆踊りなどで盛り上がり、盛大な夏祭りとなりました。(出光 亜矢)



夏祭り 第十一回

先日行われた夏祭りの模様をお伝えします。暑い中ですが、何とか開催できてよかったです。ヒヨットコさんが登場、笑いが止まりません。次にスタッフによる寸劇「遠山のきん子さん」。面白メイクのスタッフ。楽しんで頂けましたか。次に福引、いい商品が当たり、みなさん大満足。最後はお神輿。頑張って作りました。盆踊りで締め。楽しい時間でした。(大崎 友絵)



夏祭り

先日行われました『夏祭り』の様子を報告致します。相変わらずの暑い日でしたが、職員皆で協力して準備万端!!いよいよ始まりました。ボランティアで入居者様のご家族より『和太鼓』の披露です。迫力のある音で、皆様見入っておられました。

メニューは、焼きそば、枝豆、焼き鳥、かき氷、から揚げです。皆様、美味しそうに召し上がっておられました。本日は『焼き鳥屋さん』の山口施設長、三宅リーダー、暑さに負けずに頑張ってください。メインイベントの盆踊りでは、入居者様も楽しんでおられました。(栗原 桂子)



力なり！継続は



毎年8月第一週目の土日に開催される宮祭り。オリオン通り商店街にはたくさんの七夕飾りが飾られます。今年は40作品が飾られお祭りを盛り上げていました。4年連続で参加させて頂いていますが、今年はたくさんの入居者様・実習生・職員・職員の家族の協力があって、今までよりも思いの詰まった作品を完成することができました。

そして…『特別賞 市議会議長賞』という素晴らしい賞を頂きました。入居者様の思いが叶って感無量です。表彰式に入居者様と参加させて頂いた時に『一生の最高の思い出ができました。ありがとうございます』と話してくださいました。来年も地域に少しでも貢献できるよう入居者様と作品作りに励んでいきます。本当に素晴らしい賞をありがとうございます。(高橋 春奈)





成長する組織

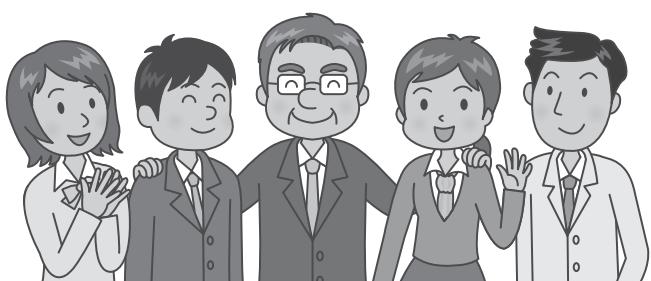
一〇一八年七月三日から七月七日までの五日間、船井総合研究所主催の「驚きのアジア視察セミナー——香港・深圳」に参加しました。中国に行くのは久しぶりでしたが、この数十年間の経済成長が目覚ましいことは周知のことです。たくさんのことを勉強しようと意気込んでいました。中国は言うまでもなく世界一の人口を持つ国であり、十三億七千六百万人という人口は日本の約十一倍、国土面積では日本の二十六倍にもなるスケールの大きな国です。GDP（国内総生産）は、直近の二十年で十四倍もの成長を遂げ、アメリカに次いで世界一位となっています。日本のGDPは、長い間世界二位でしたが、一〇一〇年に中国に追い越され、現在は世界三位となっています。

視察ツアー全体を通して感じたことは、単純な経済力だけでなく、技術開発や企業活動、地球環境への配慮等、全てにおいて私の想像を遥かに超えていたことです。超高層ビルが立ち並びながらも、市の面積の半分近くが緑の樹木に覆われている街並みは、正に近代都市であり、街づくりの手本にしなければならないと感じました。また、急成長する企業、伝統ある企業等多くの企業を訪問しましたが、良い企業ほど社員を大切にしており、社員のやる気を引き出す施策、企業に対するロイヤリティを高める福利厚生を真剣に取り組んでいたように感じます。多くの企業に訪問した中から、特に印象に残っている事例を紹介します。

香港のペニンシュラホテルは、年に一度、従業員とその家族のポートレート写真をプロの写真家に依頼して撮影していました。それも、有名芸能人の写真を撮るような著名なカメラマンに依頼して撮影するのです。現地で写真を見せてもらいましたが、皆素晴らしい笑顔で、写真を見るだけで仕事をに対するプロ意識の高さと会社に対するロイヤリティーの高さ、又乐しく働いているということが感じられるような素晴らしい写真ばかりでした。ペニンシュラホテルには、家族四代で勤務している従業員もいるそうです。親が自分の職場によほどの誇りと信頼があり、それが代々変わらず受け継がれていかなければ成し得ないことであり、これだけでも素晴らしい企業であるとの証明とも言えるでしょう。

一企業のテンセントは、時価総額五十四兆五千五百五十二億円といつ世界六位の規模を誇る企業です。中国は非常にキャッシュレス化が進んでいるというのは有名な話ですが、テンセントはその仕掛け人とも言える企業の一つです。テンセントが運営するメッセージアプリ、「WeChat」は月間ユーザーが一〇億人にも達しており、そのユーザーの多くが決済サービスの「WeChat Pay」を利用して、キャッシュレスで支払をしています。テンセントの組織で特徴的だったのは、チームで商品開発等のミッションを進め、社内のチーム同士でも競わせることがあります。会社の売上に大きく貢献したチームに一億円以上のボーナスを支給したこともあるそうです。このよつた前例を社内で一つでも作れば、現実的な目標として従業員は熱心に目標達成に向かつて努力してくれると感じました。

視察セミナーの中で、多くの企業を訪問して、会議室やホールで説明を受けましたが、どこに行つてもマイク・スピーカーが大きな音に設定されていて聞こえやすく、集中して聞くことができます。また、訪問するのは大企業ばかりでしたが、私達に説明してくれるのは、生き生きとした若手社員が多く、詳しく熱心に、企業の理念や取組を説明してくれました。企業というのは、その規模の大小や職種に関わらず、人の集団であり、中心となつているのは建物でも特許や技術でもなく、あくまで人です。今回のセミナーに参加して、改めてそれを感じました。ウチヤマグループにも多くの優秀な人財が集まり、各自が情熱を持つて長く働くことができる企業として成長していくように、常に情報収集と改善を続けていきたいと思います。皆さんも、積極的に新しい提案をするように心掛けて下さい。これからも皆で力を合わせ、素晴らしい企業作りを行つていきましょう。



♥ ライフマップで生きがいを作ろう

最近、テレビや新聞等の各メディアで、さわやか俱樂部が九州大学等との産学官連携で共同開発したアセスメントツール「ライフマップ」を取り上げて頂く機会が増えていました。

この「ライフマップ」は、介護施設に入居された方に、施設でのリハビリや生活における目標設定を行う際にたいへん役に立つものです。従来のアセスメントの手法では、お客様それぞの身体の状況をベースに、例えば「自力で歩行できる」や、「一人で入浴・排泄ができる」といった目標を、ケアマネジャーとご本人様、ご家族様とが話し合いながら、ケアプランに反映させていきます。そうすると、どうしても今の身体状況や生活習慣の延長線上で、実現可能な範囲でのプランの作成になりやすく、そこに入居者様ご本人の意思を盛り込んで反映するといった視点に気付にくくなっています。

そこで、当社が産学官連携でタイアップしている九州大学・芸術工学研究院の平井康之教授とゼミの学生の方々にご協力いただき、入居者様自身が生きがいを持つて楽しく毎日の生活を送るにはどうしたらよいか、といった点に焦点を当てた共同研究を二〇一四年にスタートしました。そして、介護施設でのワークショップを重ねながら、身体的なケアに関する「ケアプラン」の対象範囲を超えて、人生そのものに寄り添つて生きがいを発見し、入居後の「ライフプラン」を作り出すための「ライフマップ」という画期的なツールが誕生しました。

この「ライフマップ」を使うと、その方の生まれた時から人生全体を振り返り、施設の入居に至るまでのどのような生活をされてきたか、誰とどんな思いで過ごしてきたか、趣味や好きなことは何だったか、こうした過

去の何十年という生きざまを踏まえて、これから施設の過ごし方、やつてみたいこと、その実現のために必要な能力をどのようにして獲得していくかを目標として共有しやすくなります。施設職員と大学生によるワークショップの中では、自由な発想から様々な意見が提案され、ライフマップのプロトタイプ（試作品）を制作して介護施設で実際に使用しながら、お客様の感想も聞いてさらに改善を重ねてきました。

今年六月に福岡県で放映された「めんたいP-one」というFBSのニコース番組では、実際にライフマップを使用して施設での生活に楽しみを見出したお客様が、素敵な笑顔で登場されました。平井先生へのインタビュー映像では、ライフマップの開発に至った想いも語られ、私たちの取組みを広く知つて頂くきっかけとなりました。この「ライフマップ」を活用して生まれた成功事例については、ウチヤマタイムズの中でも今月から紹介していく予定です。

これまでのプロトタイプでの様々な経験を反映させ、今年の七月によつやく「ライフマップ」の完成版が出来上りました。今後は全国のさわやか俱樂部の施設において活用を進めながら、お客様の生きがいづくりに役立てるとともに、購入を希望される方には販売も行います。既に当社以外で介護施設を運営する企業等を製品として出荷するだけでなく、「要望」に応じて正しい使い方を指導するための研修も実施します。当社のお客様に限らず、多くの方々にぜひこの「ライフマップ」を使って頂き、高齢になつても夢や生きがいを持ち続けて生活を楽しんでいただける、そのためのツールとして広く普及することを願つています。



ライフマップに関する問い合わせ先

(株)さわやか俱樂部 担当:石本・草原

電話／093-551-5555

メール／lifemap@sawayakaclub.jp



- | | |
|-------------------------------------|---|
| 1 吾輩は猫である
(夏目 漱石) | 6 日本軍兵士 アジア・太平洋戦争の現実
(吉田 裕) |
| 2 愛ーマザー・テレサ
日本人へのメッセージ(女子パウロ会 編) | 7 生きて死ぬ力
(石上 智康) |
| 3 大富豪からの手紙
(本田 健) | 8 おぼん ほんほん ほんおどりの日!
(ますだ ゆうこ 作/たちもと みちこ 絵) |
| 4 人生を動かす賢者の名言
(池田書店編集部 編) | 9 いわたくんちのおばあちゃん
(天野 夏美 作/はまの ゆか 絵) |
| 5 できる人は必ず持っている
一流の気くばり力(安田 正) | 10 せんそうしない
(たにがわ しゅんたろう ぶん/えがしら みちこ え) |

世界の先進事例に学ぶ

驚きのアジア視察セミナー in 香港・深圳

7月3日から7日にかけて、香港・深圳にて船井総合研究所主催の海外視察セミナーに、内山社長と一緒に参加させていただきました。今回のセミナーには、全国から約50名の経営者層の方々が参加されており、弁護士の方も3名含まれていました。

視察で訪れた中国の各企業は、私が行く前に想像していたより遥かに進んでいて、驚きと共にたまへん為になる視察となりました。特にIT企業の進歩は目覚ましく、アリババやテンセントといった世界でもトップクラスの企業では、会社の理念を大切にしながら、社員のモチベーションを高める工夫が随所に見られました。キャッシュレス化も非常に進んでおり、現金を使わずに決済を行うことが日常で当たり前の光景になっていました。他にも、携帯電話で世界3位のシェアを誇るファーウェイやドローンメーカーとして世界7割のシェアを持つDJIなど、世界の先進的な企業の取り組みを知ることで、私たちがこれから取り組むべき課題にも気づかされました。今回の貴重な体験に感謝し、よりレベルの高い企業づくりを目指して仕事に取り組んでまいります。(川村 謙二)



レストランで生きがいづくり



兵庫県西脇市にあるさわやか俱乐部の介護付有料老人ホーム「さわやかリバーサイド西脇」では、入居者様の生きがい作りとして、日替わりシェフ方式を取り入れている「梅吉亭」に入店しています。梅吉亭では十数チームのシェフたちがローテーションを組み、日替わりでランチやカフェを提供しています。リバーサイド西脇も昨年の5月から参加し、毎月1回入店して1年が経ちました。料理が得意な方には調理を、お話が好きな方にはウエイトレスをしていただいている。

また、実際に調理等が難しい方やお食事が好きな方には、気分転換も兼ねて食事に来いただき、多くの方に参加していただけるようにしています。

食事は毎回30食分を用意し、完売しています。お客様からは「元気をいただきました」「頑張って下さいね」と嬉しいお言葉をかけていただいています。梅吉亭を通じて楽しさや生きがいを感じていただき、地域の皆様にさわやかリバーサイド西脇から元気を届けられるよう、楽しく継続していく事が目標です。梅吉亭は、国の登録有形文化財に指定されている「旧来住家住宅」に隣接し、私たちが担当する日程は梅吉亭のホームページからも見られますので、ぜひ皆様も一度お立ち寄りください。(さわやかリバーサイド西脇／施設長・米村 俊秀)



さわやか俱乐部 今後の開所予定

名 称	定員・ベッド数	開所予定日
1 さわやかあびこ館 [千葉県我孫子市]	特定施設(50床)	2018年11月
2 さわやかGHなすしおばら [栃木県那須塩原市]	グループホーム(18床)	2019年 2月
3 さわやかそう花の里 [埼玉県草加市]	特定施設(61床)	2019年 3月
4 (仮)さわやか室蘭式番館 [北海道室蘭市]	特定施設(50床) ショートステイ(10床)	2019年 9月
5 (仮)さわやか神戸西館 [兵庫県神戸市]	特定施設(80床)	2019年 9月
6 (仮)さわやか流山館 [千葉県流山市]	特定施設(71床)	2019年11月

※GH→グループホーム

ひとりで
悩まない!

あなたの悩み話してみませんか? ☺

相談室

電話番号 090-9497-5764
メール sawayakasoudan@docomo.ne.jp